

# 平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福井県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
-	すこやかシルバー病院	3
敦賀市	市立敦賀病院	4
坂井市	坂井市立三国病院	5
越前町	国保織田病院	6
公立小浜病院組合	小浜病院	7
公立小浜病院組合	レイクヒルズ美方病院	8
公立丹南病院組合	丹南病院	9

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	
				病院名	県立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	86,409 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	660	74.4	77.0	73.7
療養	-	-	-	-
結核	10	30.9	48.9	27.4
精神	198	78.4	64.0	57.5
感染症	4	22.5	15.7	12.7
計	872	74.6	73.0	68.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.9	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	786,740	
決算規模(千円)	446,732,634	
標準財政規模(千円)	254,078,161	
財政力指数	0.41047	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	169.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収支金額(千円)	19,070,317

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,452,773			
1 経常収益	23,452,773			
(1) 医業収益	19,507,589			
入院収益	13,669,763			
外来収益	4,932,891			
診療収入計	18,602,654			
その他医業収益	904,935			
(うち他会計負担金)	437,272			
(2) 医業外収益	3,945,184			
(うち国・都道府県補助金)	24,203			
(うち他会計補助・負担金)	1,528,584			
(うち長期前受金戻入)	2,129,962			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,364,251			
2 経常費用	22,996,927			
(1) 医業費用	21,719,229			
職員給与費	10,361,159	53.1	56.0	49.8
材料費	5,101,046	26.1	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,524,668	12.9	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,416,798	12.4	11.1	12.8
減価償却費	2,828,499	14.5	9.2	8.3
経費	3,304,162	16.9	23.2	20.7
(うち委託料)	2,233,540	11.4	11.3	11.4
研究研修費	73,424			
資産減耗費	50,939			
(2) 医業外費用	1,277,698			
(うち支払利息)	430,254	2.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	367,324			
損益				
経常損益	455,846			
純損益	88,522			
累積欠損金	2,719,823			
経常収支比率	102.0		98.2	99.5
医業収支比率	89.8		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	93.4		86.0	90.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,430,417
1 固定資産	26,465,113
(1) 有形固定資産	25,653,567
(2) 無形固定資産	10,247
(3) 投資その他の資産	801,299
2 流動資産	12,965,304
(1) 現金及び預金	9,128,656
(2) 未収金及び未収収益	3,683,419
(3) 貸倒引当金( )	2,075
(4) 貯蔵品	144,304
3 繰延資産	-
負債合計	38,248,976
1 固定負債	27,691,985
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,497,286
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,194,699
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,335,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,389,618
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	571,139
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,261,281
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,221,921
(1) 長期前受金	32,182,153
(2) 長期前受金収益化累計額( )	26,960,232
資本合計	1,181,441
1 資本金	1,777,720
2 剰余金	-596,279
(1) 資本金剰余金	870,579
(2) 利益剰余金	-1,466,858
負債・資本合計	39,430,417
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,931,634	1,965,856
資本勘定繰入	1,301,680	1,301,680
計	3,233,314	3,267,536

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	福井県
		市町村・組合名	
		病院名	すこやかシルバー病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,485 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	84.3	83.8	83.8
感染症	-	-	-	-
計	100	84.3	83.8	83.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	786,740	
決算規模(千円)	446,732,634	
標準財政規模(千円)	254,078,161	
財政力指数	0.41047	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.3
	将来負担比率(%)	169.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.6
修正医業収支金額(千円)	541,941

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	792,997			
1 経常収益	792,997			
(1) 医業収益	541,941			
入院収益	463,157			
外来収益	78,784			
診療収入計	541,941			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	251,056			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	220,227			
(うち長期前受金戻入)	24,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	750,616			
2 経常費用	750,616			
(1) 医業費用	698,599			
職員給与費	-	-	56.0	96.0
材料費	-	-	24.1	8.6
(うち薬品費)	-	-	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	1.0
減価償却費	57,205	10.6	9.2	12.5
経費	641,394	118.4	23.2	34.0
(うち委託料)	-	-	11.3	16.5
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	52,017			
(うち支払利息)	50,436	9.3	1.6	3.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	42,381			
純損益	42,381			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.6		98.2	100.0
医業収支比率	77.6		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	40.6		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	76.3		86.0	66.0

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,430,417
1 固定資産	26,465,113
(1) 有形固定資産	25,653,567
(2) 無形固定資産	10,247
(3) 投資その他の資産	801,299
2 流動資産	12,965,304
(1) 現金及び預金	9,128,656
(2) 未収金及び未収収益	3,683,419
(3) 貸倒引当金( )	2,075
(4) 貯蔵品	144,304
3 繰延資産	-
負債合計	38,248,976
1 固定負債	27,691,985
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,497,286
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,194,699
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,335,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,389,618
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	571,139
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,261,281
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,221,921
(1) 長期前受金	32,182,153
(2) 長期前受金収益化累計額( )	26,960,232
資本合計	1,181,441
1 資本金	1,777,720
2 剰余金	-596,279
(1) 資本金剰余金	870,579
(2) 利益剰余金	-1,466,858
負債・資本合計	39,430,417
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	220,227	220,227
資本勘定繰入	99,029	99,029
計	319,256	319,256

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	敦賀市
				病院名	市立敦賀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,092 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感災輪		
診療科数	21	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	330	77.6	81.1	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	332	77.1	80.6	79.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.1	14.6	14.8

設立団体の状況		
人口（人）	66,165	
決算規模（千円）	29,581,136	
標準財政規模（千円）	16,017,973	
財政力指数	0.94	
経常収支比率（%）	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.2
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	89.2
修正医業収支金額（千円）	6,534,111

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,778,883			
1 経常収益	7,773,217			
(1) 医業収益	6,863,007			
入院収益	4,028,316			
外来収益	2,169,590			
診療収入計	6,197,906			
その他医業収益	665,101			
(うち他会計負担金)	328,896			
(2) 医業外収益	910,210			
(うち国・都道府県補助金)	17,698			
(うち他会計補助・負担金)	436,314			
(うち長期前受金戻入)	332,066			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,666			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,752,706			
2 経常費用	7,700,212			
(1) 医業費用	7,323,223			
職員給与費	3,429,775	50.0	56.0	57.1
材料費	1,595,068	23.2	24.1	23.9
(うち薬品費)	697,257	10.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	891,226	13.0	11.1	11.4
減価償却費	548,558	8.0	9.2	9.5
経費	1,707,676	24.9	23.2	22.0
(うち委託料)	733,328	10.7	11.3	10.8
研究研修費	38,280			
資産減耗費	3,866			
(2) 医業外費用	376,989			
(うち支払利息)	80,915	1.2	1.6	1.6
(3) 特別損失	52,494			
損益				
経常損益	73,005			
純損益	26,177			
累積欠損金	542,339			
経常収支比率	100.9		98.2	96.7
医業収支比率	93.7		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	91.0		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,962,421
1 固定資産	7,278,981
(1) 有形固定資産	7,045,878
(2) 無形固定資産	91,196
(3) 投資その他の資産	141,907
2 流動資産	3,683,440
(1) 現金及び預金	2,420,732
(2) 未収金及び未収収益	1,253,186
(3) 貸倒引当金（ ）	11,788
(4) 貯蔵品	21,310
3 繰延資産	-
負債合計	8,972,034
1 固定負債	4,449,045
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,085,504
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,326,247
(7) リース債務	37,194
2 流動負債	1,258,208
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	444,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	241,706
(6) リース債務	40,721
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	510,720
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,264,781
(1) 長期前受金	10,251,636
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,986,855
資本合計	1,990,387
1 資本金	2,433,060
2 剰余金	-442,673
(1) 資本金剰余金	99,666
(2) 利益剰余金	-542,339
負債・資本合計	10,962,421
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	765,210	765,210
資本勘定繰入	251,555	251,555
計	1,016,765	1,016,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	7.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	坂井市
	病院名	坂井市立三国病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,291 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	105	61.2	60.3	53.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	61.2	60.3	53.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	15.3	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	90,280	
決算規模(千円)	39,144,073	
標準財政規模(千円)	22,125,990	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	79.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.9
修正医業収支金額(千円)	1,446,871

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,873,643			
1 経常収益	1,873,643			
(1) 医業収益	1,515,737			
入院収益	785,897			
外来収益	588,523			
診療収入計	1,374,420			
その他医業収益	141,317			
(うち他会計負担金)	68,866			
(2) 医業外収益	357,906			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	328,333			
(うち長期前受金戻入)	2,398			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,045,604			
2 経常費用	2,044,895			
(1) 医業費用	1,930,897			
職員給与費	1,059,480	69.9	56.0	61.8
材料費	239,389	15.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	127,549	8.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	90,717	6.0	11.1	8.2
減価償却費	172,195	11.4	9.2	10.4
経費	455,118	30.0	23.2	29.9
(うち委託料)	231,533	15.3	11.3	12.9
研究研修費	4,715			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	113,998			
(うち支払利息)	48,398	3.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	709			
損益				
経常損益	-171,252			
純損益	-171,961			
累積欠損金	2,609,848			
経常収支比率	91.6		98.2	96.7
医業収支比率	78.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	72.2		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,969,852
1 固定資産	2,710,772
(1) 有形固定資産	2,693,816
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	16,956
2 流動資産	259,080
(1) 現金及び預金	752
(2) 未収金及び未収収益	253,046
(3) 貸倒引当金( )	2,221
(4) 貯蔵品	7,503
3 繰延資産	-
負債合計	2,643,762
1 固定負債	2,157,217
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,157,217
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	435,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,690
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,633
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	29,467
(8) 未払金及び未払費用	166,025
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	50,579
(1) 長期前受金	71,238
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,659
資本合計	326,090
1 資本金	2,935,938
2 剰余金	-2,609,848
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,609,848
負債・資本合計	2,969,852
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	316,807	397,199
資本勘定繰入	102,801	102,801
計	419,608	500,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	172.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	越前町
				病院名	国保織田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	4,216 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	11	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	55	83.3	85.1	85.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	83.3	85.1	85.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.0	11.0

設立団体の状況		
人口(人)	21,538	
決算規模(千円)	13,696,387	
標準財政規模(千円)	7,677,190	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	9.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	328,520			
1 経常収益	328,520			
(1) 医業収益	36,294			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	36,294			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	292,226			
(うち国・都道府県補助金)	748			
(うち他会計補助・負担金)	59,214			
(うち長期前受金戻入)	35,891			
(うち資本費繰入収益)	46,227			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	320,173			
2 経常費用	320,173			
(1) 医業費用	157,580			
職員給与費	-	-	56.0	71.8
材料費	-	-	24.1	16.5
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.6
減価償却費	112,561	310.1	9.2	12.2
経費	43,075	118.7	23.2	31.2
(うち委託料)	1,887	5.2	11.3	12.3
研究研修費	-			
資産減耗費	1,944			
(2) 医業外費用	162,593			
(うち支払利息)	12,593	34.7	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,347			
純損益	8,347			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		98.2	97.1
医業収支比率	23.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	29.1		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	263.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	29.1		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	72.8		86.0	74.9

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,555,097
1 固定資産	1,315,349
(1) 有形固定資産	1,315,242
(2) 無形固定資産	107
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	239,748
(1) 現金及び預金	237,633
(2) 未収金及び未収収益	2,115
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	946,144
1 固定負債	511,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	511,039
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	80,032
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,289
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	743
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	355,073
(1) 長期前受金	579,644
(2) 長期前受金収益化累計額( )	224,571
資本合計	608,953
1 資本金	329,311
2 剰余金	279,642
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	279,642
負債・資本合計	1,555,097
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	95,508	95,508
資本勘定繰入	57,736	55,403
計	153,244	150,911

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	公立小浜病院組合
				病院名	小浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,339 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	20	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	296	78.9	89.6	87.3
療 養	50	91.6	74.9	75.1
結 核	8	5.3	5.7	7.4
精 神	100	80.7	81.8	81.2
感 染 症	2	-	-	1.2
計	456	79.0	82.8	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	14.8	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.7
修正医業収支金額(千円)	6,776,509

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	8,488,535			
1 経 常 収 益	8,488,535			
(1) 医 業 収 益	6,950,082			
入 院 収 益	4,447,097			
外 来 収 益	2,071,111			
診 療 収 入 計	6,518,208			
そ の 他 医 業 収 益	431,874			
(うち他会計負担金)	173,573			
(2) 医 業 外 収 益	1,538,453			
(うち国・都道府県補助金)	34,057			
(うち他会計補助・負担金)	433,116			
(うち長期前受金戻入)	138,363			
(うち資本費繰入収益)	264,051			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	8,598,622			
2 経 常 費 用	8,598,622			
(1) 医 業 費 用	7,472,280			
職 員 給 与 費	3,756,749	54.1	56.0	54.1
材 料 費	1,439,672	20.7	24.1	26.3
(うち薬品費)	696,563	10.0	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	638,035	9.2	11.1	12.3
減 価 償 却 費	616,489	8.9	9.2	8.3
経 理 費	1,548,742	22.3	23.2	19.0
(うち委託料)	437,795	6.3	11.3	9.1
研 究 研 修 費	102,428			
資 産 減 耗 費	8,200			
(2) 医 業 外 費 用	1,126,342			
(うち支払利息)	174,608	2.5	1.6	1.5
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-110,087			
純 損 益	-110,087			
累 積 欠 損 金	2,178,186			
経 常 収 支 比 率	98.7		98.2	99.3
医 業 収 支 比 率	93.0		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.7		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	91.7		86.0	89.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	13,316,512
1 固 定 資 産	11,787,339
(1) 有 形 固 定 資 産	11,346,059
(2) 無 形 固 定 資 産	8,831
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	432,449
2 流 動 資 産	1,529,173
(1) 現 金 及 び 預 金	135,579
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,349,088
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	349
(4) 貯 蔵 品	39,977
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	12,506,155
1 固 定 負 債	8,225,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,225,507
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	2,504,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	731,677
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	330,444
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	730,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	669,946
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	1,776,304
(1) 長 期 前 受 金	3,564,314
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	1,788,010
資 本 合 計	810,357
1 資 本 金	3,149,145
2 剰 余 金	-2,338,788
(1) 資 本 剰 余 金	549,616
(2) 利 益 剰 余 金	-2,888,404
負 債 ・ 資 本 合 計	13,316,512
不 良 債 務	243,494
実 質 資 金 不 足 額	243,494
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	603,195	606,689
資本勘定繰入	383,530	264,051
計	986,725	870,740

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	243,494	3.2
29 年 度	51,915	0.7
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	243,494
健全化法上の資金不足比率(%)	3.0
地財法上の資金不足額(千円)	243,494
地財法上の資金不足比率(%)	3.0

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	福井県
				市町村・組合名	公立小浜病院組合
				病院名	レイクヒルズ美方病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,562 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	9	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	42	82.6	86.9	88.6
療養	58	92.1	88.2	92.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	88.1	87.6	91.1
平均在院日数(一般病床のみ)		37.5	36.9	39.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.0
修正医業収支金額(千円)	760,239

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,066,551			
1 経常収益	1,066,551			
(1) 医業収益	760,239			
入院収益	558,441			
外来収益	178,118			
診療収入計	736,559			
その他医業収益	23,680			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	306,312			
(うち国・都道府県補助金)	1,096			
(うち他会計補助・負担金)	191,522			
(うち長期前受金戻入)	32,466			
(うち資本費繰入収益)	77,800			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,066,329			
2 経常費用	1,066,329			
(1) 医業費用	1,014,007			
職員給与費	622,323	81.9	56.0	61.8
材料費	108,015	14.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	83,112	10.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,136	2.8	11.1	8.2
減価償却費	82,936	10.9	9.2	10.4
経費	183,835	24.2	23.2	29.9
(うち委託料)	109,679	14.4	11.3	12.9
研究研修費	1,536			
資産減耗費	15,362			
(2) 医業外費用	52,322			
(うち支払利息)	26,189	3.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	222			
純損益	222			
累積欠損金	1,010,880			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	75.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	25.2		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	82.1		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,316,512
1 固定資産	11,787,339
(1) 有形固定資産	11,346,059
(2) 無形固定資産	8,831
(3) 投資その他の資産	432,449
2 流動資産	1,529,173
(1) 現金及び預金	135,579
(2) 未収金及び未収収益	1,349,088
(3) 貸倒引当金( )	349
(4) 貯蔵品	39,977
3 繰延資産	-
負債合計	12,506,155
1 固定負債	8,225,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,225,507
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,504,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	731,677
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	330,444
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	730,000
(8) 未払金及び未払費用	669,946
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,776,304
(1) 長期前受金	3,564,314
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,788,010
資本合計	810,357
1 資本金	3,149,145
2 剰余金	-2,338,788
(1) 資本剰余金	549,616
(2) 利益剰余金	-2,888,404
負債・資本合計	13,316,512
不良債務	243,494
実質資金不足額	243,494
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	183,208	191,522
資本勘定繰入	61,226	88,800
計	244,434	280,322

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	243,494	3.2
29年度	51,915	0.7
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	243,494
健全化法上の資金不足比率(%)	3.0
地財法上の資金不足額(千円)	243,494
地財法上の資金不足比率(%)	3.0

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	福井県
	市町村・組合名	公立丹南病院組合
	病院名	丹南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,070 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	175	74.2	74.4	74.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	179	72.5	72.7	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.7	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	336,051			
1 経常収益	336,051			
(1) 医業収益	178,396			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	178,396			
(うち他会計負担金)	178,396			
(2) 医業外収益	157,655			
(うち国・都道府県補助金)	2,150			
(うち他会計補助・負担金)	31,711			
(うち長期前受金戻入)	101,328			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	470,617			
2 経常費用	470,617			
(1) 医業費用	434,078			
職員給与費	2,197	1.2	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	288,669	161.8	9.2	10.4
経費	143,212	80.3	23.2	29.9
(うち委託料)	5,533	3.1	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	36,539			
(うち支払利息)	19,822	11.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-134,566			
純損益	-134,566			
累積欠損金	1,997,067			
経常収支比率	71.4		98.2	96.7
医業収支比率	41.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	62.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	117.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	62.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	26.8		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,651,084
1 固定資産	5,217,607
(1) 有形固定資産	5,067,107
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	150,500
2 流動資産	433,477
(1) 現金及び預金	380,859
(2) 未収金及び未収収益	52,618
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,425,031
1 固定負債	1,642,717
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,642,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	354,165
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	342,698
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,467
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,428,149
(1) 長期前受金	1,822,669
(2) 長期前受金収益化累計額( )	394,520
資本合計	2,226,053
1 資本金	746,620
2 剰余金	1,479,433
(1) 資本剰余金	3,476,500
(2) 利益剰余金	-1,997,067
負債・資本合計	5,651,084
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	210,562	210,107
資本勘定繰入	86,249	86,249
計	296,811	296,356

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1119.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。